



感動を呼んだ美しいハーモニー

新日鐵住金混声合唱団 釜石演奏会

4月20日 [市内ホテル]

全日本合唱コンクールで、昨年まで27年連続金賞(通算31回)受賞など輝かしい実績を誇る新日鐵住金混声合唱団の演奏会は、旧新日本製鐵の製鐵所所在地では当市が初の開催となりました。58人の団員がなじみのある日本語の曲を中心に、4部構成の美しいコーラスで約200人の聴衆を魅了しました。また、演奏会には前日に同合唱団から指導を受けた釜石高校音楽部も出演し、合同ステージを盛り上げました。

五葉山山開き

4月29日 [五葉山]

登山シーズン到来一。釜石、大船渡、住田の2市1町にまたがる五葉山(1,351m)の山開きが行われました。約200人が参加し、釜石、大船渡の境にある赤坂峠登山口での安全祈願祭で無事故を祈った後、青空の下、登山を開始しました。参加者たちは山頂に到着すると、太平洋を一望できる大パノラマを写真に収めたり、弁当を広げたりしながら思い思いに絶景を満喫していました。



山頂で絶景を楽しむ参加者



大漁旗の下で世代間交流を楽しむ参加者

陣屋祭り

5月5日 [浜っ子公園]

子どもたちの健やかな成長を願う浜の伝統行事「陣屋祭り」が復活し、東前町内会、浜町・尾崎町内会の主催で、こどもの日に合わせて震災後初めて行われました。子どもからお年寄りまで会場に集まった地域の人たちは、多数の大漁旗がはためく下で、ホタテ焼きやサンマ焼きに舌鼓を打ちながら、滑り台、竹馬、リヤカー引きなどの遊びを楽しみ、世代間交流を満喫していました。



力強い踊りを見せる大石虎舞(大石)



来場者を魅了した桜舞太鼓(本郷)

唐丹地区郷土芸能祭

4月27日 [三陸鉄道唐丹駅前広場]

三陸鉄道南リアス線の3年ぶり運行再開、被災した唐丹地区内郷土芸能団体の復活を記念し、桜の植樹と地区内6団体による競演が行われました。みこしも繰り出し、唐丹中ソーランのほか、伊勢太神楽(本郷)、常龍山御神楽(片岸)、大石虎舞(大石)、熊野権現御神楽(荒川)、桜舞太鼓(本郷)が順次登場し、迫力ある演舞を披露。地域内外から訪れた大勢の観客から、惜しめない拍手とアンコールの声が盛んに送られていました。



威勢よく舞う熊野権現御神楽(荒川)



発破の点火スイッチを押す関係者

釜石山田道路 八雲第1トンネル貫通式

4月22日 [市内・現地]

トンネル南側坑口で行われた式典には、地権者や工事関係者などが出席し、最終発破を行った後、地元双葉小5年生児童による創作ダンス披露、鏡開きなどで貫通を祝いました。

これにより、三陸沿岸道路釜石山田道路(甲子町一山田町船越、23km)のうち、釜石中央インターチェンジ―釜石両石インターチェンジ区間に建設する全4本のトンネルが貫通し、来年3月のトンネル完成を目指して内部壁面などの工事が進められます。